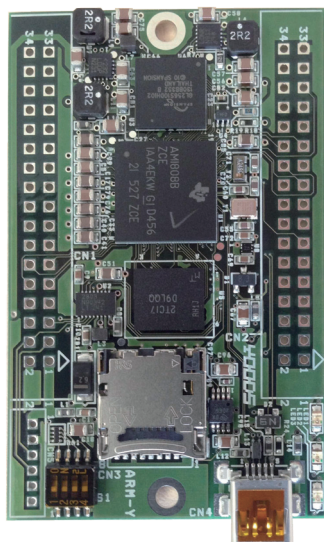


ARM-Y

- 組込制御に最適な低消費電力ARM9 CPU - AM1808搭載
- 2.54ピッチ34PIN×2ヘッダピンにより、拡張基板の試作・実装が容易
- 20℃～80℃の動作補償範囲でインダストリアル仕様
- 5V単一電源で動作して、ユーザーボードの電源回路の設計を簡略化
- Linuxプリインストールで、ユーザーアプリケーションの搭載が容易
- PIN MUX対応ドライバ搭載により、ドライバ開発の手間が不要
- OTG対応により、USBケーブルで接続してすぐに開発着手
- ソフトウェアPLCを搭載して、プログラミングレスで開発可能

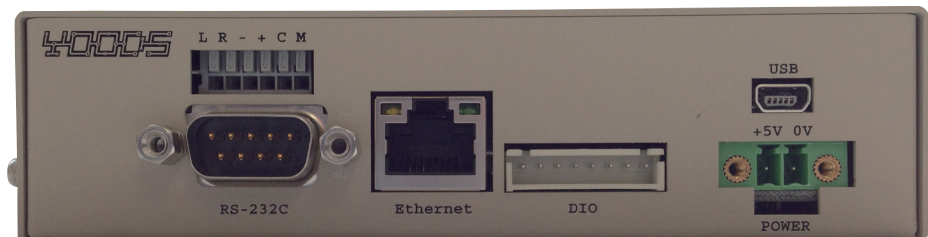
ARM-Y
(実物大)

項目	仕様・内容
CPU	TI AM1808 CPUクロック456MHz
メモリ	LPDDR64MByte
フラッシュメモリ	NOR 32MByte
外部記憶メモリ	マイクロSD
USB	High Speed 1ch, mini Bコネクタ, OTG対応
LED	電源確認, 汎用2ch
拡張インターフェイス	34PIN×2, 2.54ピッチ(ヘッダピン未実装) UART0,1,2, LCD, EMAC, SPI, I2C, USB, GPIOを拡張可能 ※UART2はARM-Y上の6×2mmピッチヘッダピンからもシリアルコンソールとして利用可能
電源	DC5V単一電源 消費電流 Typ. 0.09A, max. 0.12A (ARM-Y単体) ※基板上ジャンパによりUSBからDC5V供給も可能
サイズ	67mm × 41.5mm
ソフトウェア仕様	U-boot, Linux Kernel 3.1.0, ルートファイルシステム書込済み マイクロSDルートファイルシステムによりセルフ開発可能
ブートモード	UARTブート, フラッシュメモリブートをDIP SWで選択可能
その他	RoHS対応

◆商品構成と価格

- ARM-Y(基板のみ) 19,800円
- 開発キット(シリアルコンソールケーブル,PH6ピンコネクタ,セルフ開発用マイクロSD) 10,000円

YCOM-XB / TALK-Y

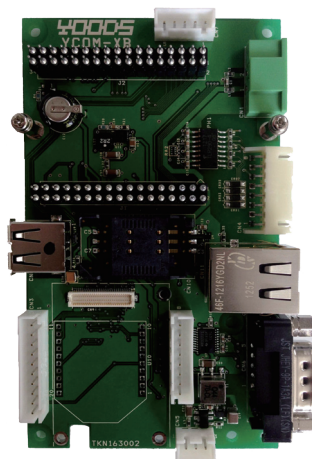


☑ ARM-Y用拡張ボード「YCOM-XB」

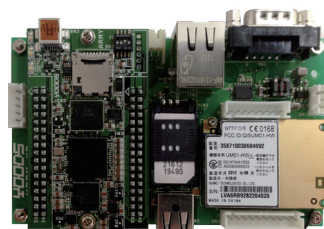
- 絶縁IO(IN4ch,OUT2ch),RS-232C,絶縁RS-485,Ethernet,USBを搭載
- FOMAユビキタスモジュールUM01-HW,XBeeを選択搭載可能
- FOMA搭載 & SMSにより、遠隔監視/制御システムを容易に構築できます。

☑ オプションコーデックボード「TALK-Y」

- コーデックボード「TALK-Y」によりYCOM-XBがFOMA携帯電話になります。
- SMSによる遠隔監視/制御が簡単に行えます。
- 音声ファイル(WAV)による音声通知や音による遠隔地の状態監視が可能です。



YCOM-XB



FOMA UM01-HW搭載の例



TALK-Y

◆商品構成と価格

- | | |
|--|---------|
| ●ARM-Y+YCOM-XB (アルミ入り) | 39,800円 |
| ●ARM-Y+YCOM-XB+UM01-HW+TALK-Y+小型防滴アンテナ (ケース入り) | 65,000円 |

※その他の構成についてはお問合せください。